

開催ブロック	中国・四国ブロック
日時	令和5年11月26日(日) 9:30~15:30
趣旨・目的	中国・四国ブロック課程認定校の交流・意見交換
会場	四国学院大学
スケジュール	午前：ブロック会議・実技研修①(モルック)、午後：実技研修②(バウンスポール)
参加者数	17名(内訳：)
内容紹介	<p>1. ブロック会議 会場校の清水先生より挨拶の後、幹事の森先生による議事が下記要の通り進行された。</p> <p>1) 参加者の自己紹介 2) 全国幹事長の岡山先生ご挨拶(コアカリキュラムリファレンスブックの紹介) 3) 次期中国・四国ブロック全国幹事校の確認等 四国：市河勉先生(松山東雲短期大学) 中国：國岡義広先生(トリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校)</p> <p>4) その他 ピックルボールの紹介(谷口先生)：次年度ブロック研修会で実施を検討 全国レクリエーション大会への学生参加について(岡山先生)：補助金の活用</p> <p>2. 実技研修① 「モルック」泉鋼業(株)モルック部</p> <p>3. 実技研修② 「バウンスポール」鳥取県バウンスポール協会</p>
所感	<p>研修①では近年流行してきたモルックを題材として、泉鋼業(株)モルック部の方にレクチャーしていただいた。モルックはルールも単純でわかりやすく、スペースもそれほど必要としないため、授業はもちろんのこと日常でも気軽に取り入れやすいレクリエーションであった。運動強度はさほど高く感じられないが、屋外での取り組みにも関わらず初冬でも上着が必要なくなるほど体が温まった。</p> <p>研修②では鳥取県バウンスポール協会の方にバウンスポールを教えていただいた。バドミントンに似たゲーム性で年齢を問わず楽しめるスポーツであり、これも認定校で実施可能なレクリエーションスポーツであった。</p> <p>実技研修を通じ中四国ブロック課程認定校の連携を強める良い機会となった。</p>

